

| | | | |
|----------|------|-----|------------|
| 教科名 | 科目名 | 単位数 | 年・組 |
| 地理歴史・公民科 | 地理研究 | 5 | 高3年1, 4～5組 |

| | |
|--|--|
| 使用教科書 | 副教材 |
| 二宮書店「新編地理Aーひろがる世界とつながる地域ー」 二宮書店「詳解地理B改訂版」 帝国書院「新詳高等地区」 | とうほう「新編：地理資料2016年度用」 二宮書店「データブックオブザワールド vol.30：2018」 数研出版「改訂版：重要問題演習地理B」 |

1. 学習の目標

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地誌的内容を学習することにより、これまでの系統的内容を復習しながら地域に根ざした内容を理解する。 ・問題演習を通してこれまでの学習内容を理解し直し、ポイントをつかんだ学習を目指す。 ・問題集を偶数・奇数に分けることによって特定の分野に偏らない学習を心がける。 |
|--|

2. 評価内容

| | | | |
|---------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 関心・意欲・態度 | 2. 考え方・判断 | 3. 技能・表現 | 4. 知識・理解 |
| 世界の様々な地域の特徴を学び、地球の姿を理解する。 | 各地が密接に連携しあって今日の生活が成立していることを考察する。 | 様々な図表、写真、新聞記事を扱うことで表現方法や読解力、理解力を高める。 | 世界各地の姿や各地域で暮らす人々を学ぶことで世界の将来を考える。 |

3. 学習計画および学習内容等

| 学期 | 月 | 単元・学習項目 | 学習計画および学習内容 | 評価方法 |
|----|----|---------------------------------|---|--|
| 1 | 4 | ロシアとその周辺(地誌) | ロシアとその周辺諸国を、位置・自然・農牧業・資源・貿易・国家群等を通して理解させる。 | 定期試験(中間・期末) 木1テスト 基礎学力到達度模試 授業態度 (意欲・態度・発言など) をもとに総合的に評価する。 |
| | | 問題演習(偶数中心) I:系統地理 II:世界地誌 | 各項目について、これまでの内容を結びつけて大学入試問題を解く力を身につけさせる。 | |
| | 6 | 問題演習(奇数中心) I:系統地理 | 各項目について、これまでの内容を結びつけて大学入試問題を解く力を身につけさせる。 | |
| 2 | 9 | II:世界地誌 | | 定期試験(期末) 木1テスト 基礎学力到達度模試 授業態度 (意欲・態度・発言など) をもとに総合的に評価する。 |
| | | 地形図の読解 | 実際の地形図を手にして、縮尺・地図記号・等高線などの基本事項をもとに地図を読む力を身につけさせる。 | |
| | | 地図投影法 | 球体の地球を平面に表現する方法を紹介し、用途によって使用する図法が異なることを理解させる。 | |
| | | (基礎学力到達度テスト) | | |
| | 10 | NIE(教育に新聞を) | 最近の新聞から地理に関する記事を提示することで、地理で学ぶ幅広さ、奥深さを理解させ、地理は生活に根ざした内容であることを理解させる。 高校で学んだ事柄が身の回りで実際に起こっていることを理解させ、新聞の有用性を理解させる。 限られたスペースで簡潔にまとめられている新聞記事を読むことで文章理解力を身につけさせ、論理的な思考力や偏らない発想力を身につけさせる。 | |

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。